

# 子ども医療費

## 無料にする国の制度を

「お金の心配なしに安心して病院にかかれるよう、子どもの医療費を無料にすることは切なる願いだ」——日本共産党のこくた恵二議員は3月1日、衆院予算委員会で、子どもの医療費無料化を国の制度としておこなうことを首相にもとめました。

日本共産党



### こくた恵二議員の質問に 首相「優先課題としたい」

いま全国の自治体が子ども医療費への助成をおこなっていますが、地方独自の制度のため、住んでいるところによって対象年齢などがまちまちです。

こくた議員は、「親が給料日前なので病院に行けない」という子どもがふえているなどの実態もしめし、「いのちの問題で格差があってはならない。当面、国の制度として小学校入学前の子ども医療費を無料にして地方を応援すべきだ」と提起しました。首相は「優先課題としてあつかいたい」とこたえました。

### こくた「国は窓口負担ゼロ自治体への“ペナルティ”をやめよ」

### 首相「(やめさせるよう)努力したい」

子どもの医療費を助成する国のしくみがないだけではありません。国は、窓口負担をゼロにしている自治体にたいし、補助金をへらすペナルティを課しているのです。まるで“余計なことをするな”といわんばかりです。「地方の努力に水をかけるやり方は、ただちにやめるべきだ」とせまるこくた議員に、首相は「前進できるよう努力したい」とこたえました。



購読  
申込書

印をおつけください ● 日刊 月2900円 ● 日曜版 月800円

お名前

住所 〒

☎

しんぶん 赤旗

2010年3月号外  
(1952年5月30日 第三種郵便物認可)

発行●日本共産党中央委員会

〒151-8586 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-26-7

TEL 03-3403-6111 FAX 03-5474-8358

お申し込みは、お近くの党事務所または党员か、右記まで。ホームページからも申し込みます。

<http://www.jcp.or.jp>